



▲1920年(大正9年)にベルギーのアントワープで行われた『第7回オリンピック大会』に出場した際の集合写真。中段の左から2人目が野口、6人目が金栗四三。(筑波大学所蔵)

『箱根駅伝』の生みの親の一人

東京高等師範学校で講師をしていたころ、野口と金栗、そして明治大学の学生であった沢田栄一の3人が、日本のマラソン強化について話す機会がありました。その際に「マラソンでアメリカ大陸を横断しよう。」と3人の意見が一致、残念ながら『アメリカ大陸横断』は実現しませんでした。その予選会として始まったのが『箱根駅伝』です。第1回大会は1920年(大正9年)2月に行われ、東京高等師範学校、明治大学、早稲田大学、慶応大学の4校が参加しました。

NHK大河ドラマ

『いだてん〜東京オリムピック噺〜』に野口源三郎が登場!

2019年1月から放映されるNHK大河ドラマ『いだてん〜東京オリムピック噺〜』に野口源三郎が登場します。『いだてん』は『オリンピックに初参加した男 金栗四三』と『日本にオリンピックを呼んだ男 田畑政治』の2人が主人公の物語です。

野口は、金栗四三と東京高等師範学校時代をともに過ごしました。金栗は1912年(明治45年)のストックホルム(スウェーデン)大会にマラソンの日本代表として出場した『マラソンの父』で、野口の生涯にも大きな影響を与えたといわれています。

ドラマでは、1912年のストックホルム大会から1964年の東京大会までを舞台に描きます。野口がドラマにどのような形で登場するのか、ぜひ、ご覧ください。

NHK総合テレビで

2019年1月6日(日)午後8時から放送開始!

※都合により放送時間が変更になる可能性もあります。

知れば来年の大河ドラマがより一層楽しめる!

日本スポーツ 育ての親

野口 源三郎



1888年(明治21年) - 1967年(昭和42年)

今では学校で普通に行われている『体育』の授業。大正から昭和にかけ、その指導方法の確立や普及に努めたのが、深谷出身の『野口源三郎』です。また、自身もスポーツに優れ、来年のNHK大河ドラマ『いだてん』の主役『金栗四三』とも深く交流していました。

今回の特集では今後、注目を集める日本スポーツ育ての親『野口源三郎』を特集します。

※歴史上の人物のため、以降の文中では『野口』と敬称を略します。

深谷出身。陸上競技で才能開花

幼いころから運動神経抜群

榛沢郡横瀬村(現在の深谷市横瀬)で生まれた野口は、幼くして母を亡くしたため、3歳の時に宿根に住む母方の伯父・野口八十郎の養子となりました。

幼いころから、野口はとても活発であったといわれており、地元岡部小学校、深谷高等小学校を卒業後、岡部小学校の代用教員を務めたのち、埼玉県師範学校へ入学、卒業後は再び岡部小学校へ就職しました。

もともと、運動全般を得意としていた野口は、仕事の傍ら練習と勉学に励み、以前から希望していた東京高等師範学校(現在の筑波大学)へ入学します。

嘉納治五郎・金栗四三、そして陸上競技との出会い

野口が、東京高等師範学校へ入学して間もなく、新入生歓迎の催しとして、全校マラソン大会が開催されました。700人以上が参加したこの大会で、野口は6位という好成績を収めました。当時

海外選手との力の差を痛感

『体育教育』で日本選手を強化

の校長は柔道の創始者でも有名な『嘉納治五郎』で、嘉納校長からも直接、賞賛の言葉をもらいます。また、すでにマラソンで結果を残し、日本を代表する選手となっていた金栗四三と出会い、オリンピックの話などを聞くうちに陸上競技に興味を持ち、陸上競技を始めたといわれています。

アントワープ(ベルギー)で行われた『第7回オリンピック大会』で、野口は『陸上十種競技』の選手兼主将として参加しました。入場式では野口が旗手を務め、金栗

が国名の入ったプラカードを持ち入場し、2人が日本選手団の中でも期待されていた様子が見えま

す。(表紙参照)

日本選手は陸上競技・競泳・テニスの3種目に出場しましたが、結果は振るわず、野口も12位という結果でした。

この大会で、海外選手との体格

差や体力差を肌で感じた野口は欧米の現状を視察し、日本へスポーツの技術や知識を持ち帰り、強化に取り組みしました。

その後も、スポーツ先進国を研究し、現在の日本のスポーツ・体育の発展の礎を築きました。

のちに、野口は東京教育大学(現在の筑波大学)に創設された日本初の『体育学部』の学部長に就任するなど、79歳で亡くなるまで体育教育の普及に関わり、また、多くの競技者を育てました。

人事行政の運営状況

※詳しい内容は、市ホームページ、または市役所本庁舎市政情報コーナーをご覧ください。

職員の任用、給与や勤務状況など、人事行政の運営状況(概要)をお知らせします。

問い合わせ 人事課 ☎574 - 6636

平成30年度上半期 財政状況

皆さんが納めた税金や国から交付される地方交付税、国庫支出金などが1年でどのくらい入り、また、どんな事業にどのくらい使われたかという『財政状況』を毎年2回に分けてお知らせしています。今回は、平成30年9月30日現在の財政状況をお知らせします。問い合わせ 財政課 ☎574 - 6632

職員の任用および職員数に関する状況

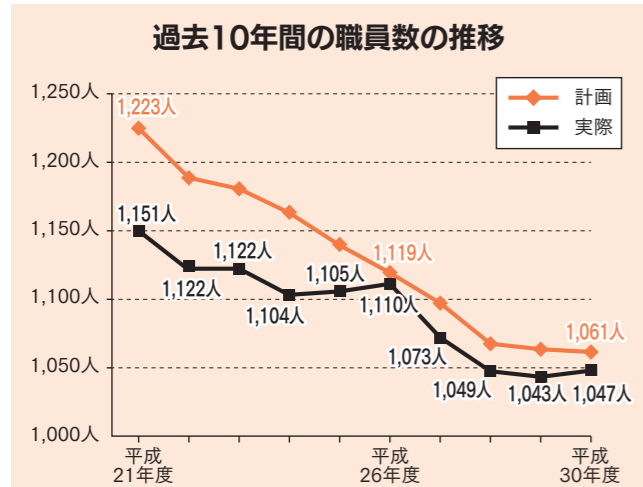
職員級別 (平成30年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的な職務内容	主事補・技師補	主事・技師	主任	係長・主査	課長補佐	課長・主幹	次長	部長
職員数	48人	193人	261人	305人	117人	59人	24人	17人
構成比	4.6%	18.4%	24.9%	29.1%	11.2%	5.6%	2.3%	1.6%

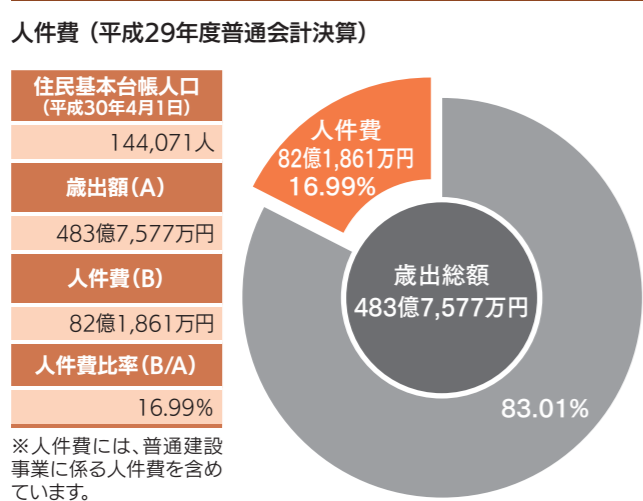
技能労務職

区分	1級	2級
標準的な職務内容	業務員・給食調理員	
職員数	9人	14人
構成比	0.9%	1.4%

※深谷市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。



歳出総額に占める人件費の割合



職員給与の状況 (平成29年度普通会計決算)

職員給与費 (平成29年度普通会計決算)

職員数	給与費		
	給料	職員手当 (うち期末・勤勉手当)	合計
993人	35億8,602万円	23億5,942万円 (14億9,171万円)	59億4,543万円

※職員手当には退職手当を含みません。
※1万円未満を切り捨てているため、合計と合わない場合があります。

職員の平均給料月額と平均年齢 (平成30年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	319,446円	41.2歳

職員の初任給 (平成30年4月1日現在)

区分	大学卒	短大卒	高校卒
一般行政職	185,800円	165,700円	151,500円

職員の学歴・経験年数別平均給料月額 (平成30年4月1日現在)

区分	経験年数		
	10～15年未満	20～25年未満	
一般行政職	大学卒	270,153円	367,545円
	短大卒	233,933円	331,450円
	高校卒	210,400円	319,038円

期末・勤勉手当の支給割合 (平成30年4月1日現在)

区分	6月期	12月期	合計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.6月分
勤勉手当	0.9月分	0.9月分	1.8月分

退職手当 (平成30年4月1日現在)

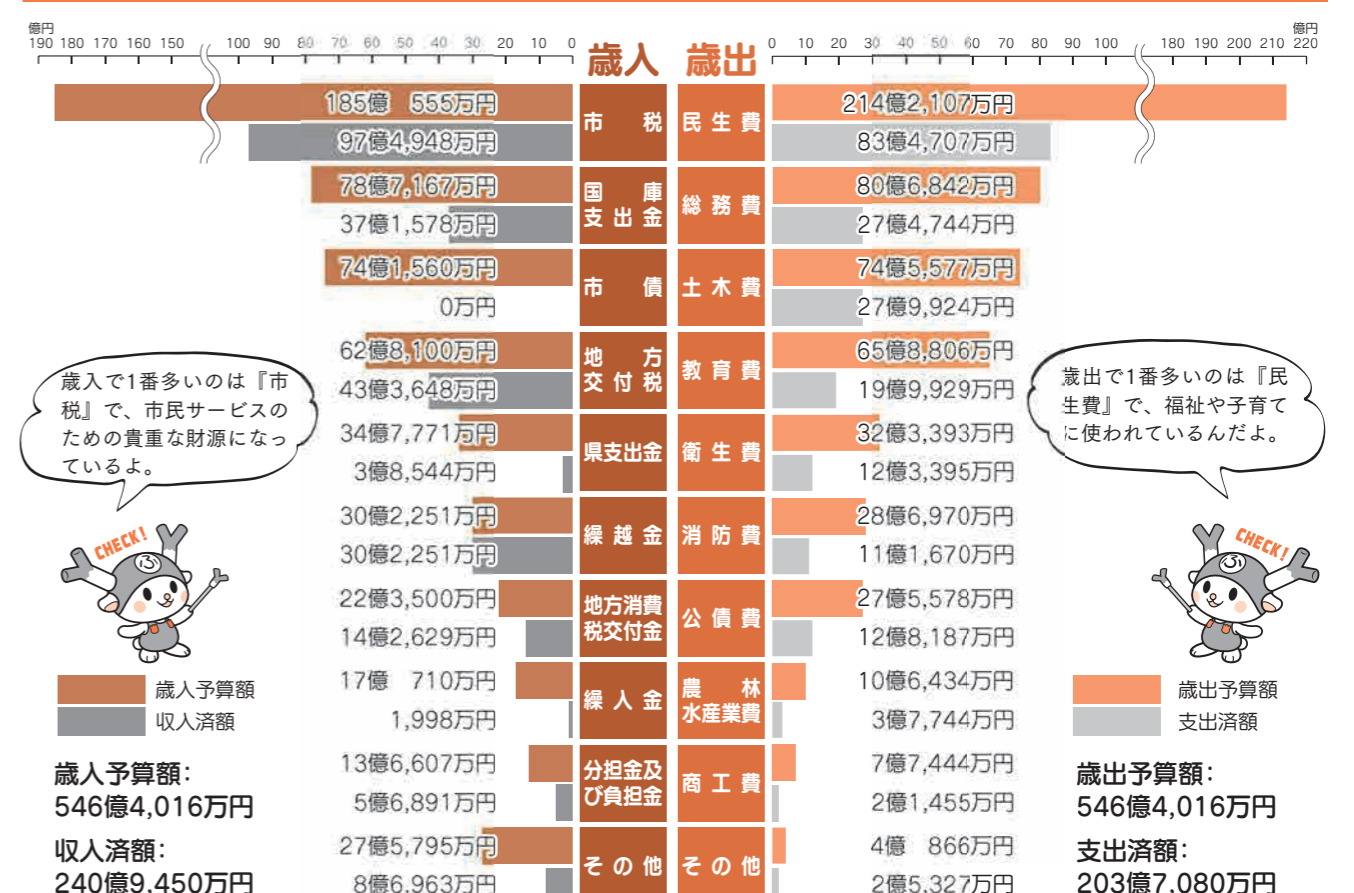
勤続年数	20年	30年	35年	最高限度額
自己都合	20.445月	36.105月分	41.325月分	49.590月分
勸奨・定年	25.55625月	42.41250月分	49.59000月分	49.59000月分

※退職手当は、埼玉県市町村総合事務組合の市町村職員退職手当条例により支給されます。

特別職の報酬など (平成30年4月1日現在)

区分	報酬・給料	期末手当
市議会議長	報酬 月額 492,000円	
市議会副議長	報酬 月額 428,000円	6月期2.125月分 12月期2.275月分 合計4.400月分
市議会常任委員長及び議会運営委員長	報酬 月額 418,000円	
市議会議員	報酬 月額 403,000円	
市長	給料 月額 910,000円	6月期2.125月分
副市長	給料 月額 755,000円	12月期2.275月分
教育長	給料 月額 683,000円	合計4.400月分

一般会計



※表示金額未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

特別会計

区分	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	148億9,457万円	69億158万円	73億212万円
後期高齢者医療	27億1,548万円	10億1,056万円	9億8,089万円
国済寺土地画整理事業	6億9,395万円	2億6,950万円	2億3,069万円
岡中央土地画整理事業	7,842万円	4,688万円	1,512万円

企業会計

水道事業 (税込)

区分		予算現額	
		収入済額	支出済額
収益的収支	収入	30億9,763万円	14億2,198万円
	支出	28億8,539万円	5億99万円
資本的収支	収入	6億6,398万円	0万円
	支出	20億7,101万円	3億958万円

下水道事業 (税込)

区分		予算現額	
		収入済額	支出済額
収益的収支	収入	34億6,402万円	16億7,583万円
	支出	33億6,989万円	4億6,535万円
資本的収支	収入	30億2,309万円	3億571万円
	支出	40億4,749万円	7億2,819万円